

【家族】

「勝手なこと」

小学生低学年のとき、ストレスなのか、自分のなかで何かがたまっていると、暴れるように怒ることがあった。母が母自身より若い当時の私の担任に相談していたのをふと思い出した。その後も、外面はそこそこいいけど、家ではえらそうな私に、「家で言うばあ、外で言うてみいや」と母親に言われることも何度となくあった。

大人になってずいぶんたった今では、そんなふうに、外面を気にすることも少なくなり、家で八つ当たりの、裏表全開な態度もほぼないと思っているけど、思ったことがもうちょっと言えたらなと思う場面もある。仕事のなかでは、そういう態度はどうかなと躊躇したり、言っても伝わりにくそうな相手だと思っている、外面くずしてまで言うのもという気持ちがあるのでしょう。母に言われていたように、素の自分で、外でも少しかみついてみるのもたまにはいいかもと思ったりもする。

親からはあまり褒められたり、尊重された記憶はないけど（実際はどうでしょう）、「他人は嫌なこというてくれんで！」と言っていた気持ちと同じような気持ちからか、自分の子どもには大事ゆえ、厳しいことや理不尽なことも言う。これは全くの親の勝手だけれども、嫌われてもいいから大事（だと思ふ）なことや、理不尽さの経験は伝えておきたい。